

WIND FROM ZENO

ふれあい

2022.1.17 No.167

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深 1212
TEL(084)987-0357 FAX(084)987-3185

発行人 寶子丸 周吾 編集 ふれあい編集委員会
題字 大楽 華雪(毎日書道展評議員・審査員)

2022 (令和4)年 新年のご挨拶

理事長 寶子丸 周吾

新年あけまして おめでとうござ
います。

新型コロナウイルスが中国で発生し、ちょうど2年の月日が流れました。現場で奮闘する保育士、生活支援員、看護師、児童指導員等の社会保障を支える職業につく者は、人と密接にかかわることを避けて通ることができない仕事であり、この2年間、恐怖と闘いながら奮闘してくれたことに対して、改めて感謝したいと思います。2021年の「ゼノ」少年牧場の活動を振り返ると、反省しなければならぬ出来事が多くありました。一つひとつの事象を書き示すことは控えさせていただきますが、「ゼノ」少年牧場に関わる全ての役職員が信頼回復に向けて歩みだすことのできる年にしたいと思います。

さて、2021年に大きな成果を上げた出来事を報告します。

2018年に事業を開始した国際事業部は、現在ベトナム国における国際NGOの認可を受けて活動し

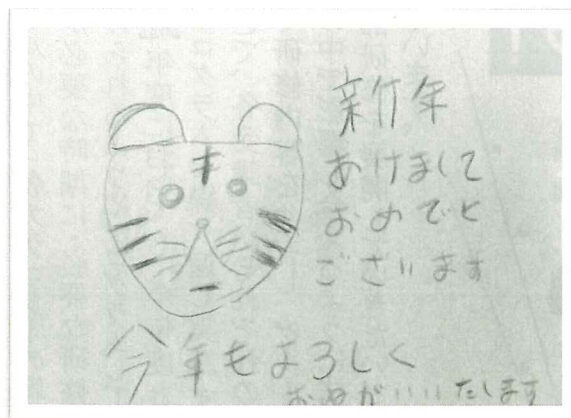
ていますが、新型コロナウイルスの影響で現地での活動ができない状態が続いていました。国際事業部は、高齢者の介護分野における外国人材の受け入れだけでなく、「障がい分野」で活躍していただく外国人材の育成と確保を目的に活動していますが、ベトナム国ダナン市におけるダナン市障がい者・孤児保護協会との共同事業としてオンラインの日本語学校を開始することができました。コロナ禍にあつて、国境を越えた共同事業を開始するにあたっては、ダナン市における多くの関係者の協力により、またスタッフの諦めない懸命な活動が実を結んだものであると感謝したいと思います。

日本は、これまで以上に急速なスピードで人口減少と高齢化が進んでいきます。こうした社会変革は避けて通ることのできない重要な課題であり、目を背けることなく皆で協力し乗り越えていかなければいけません。

2022年は、虎(寅)の年。「虎穴に入らずんば、虎子を得ず」。意味は、

「危地に飛び込む覚悟がなければ、貴重なものは得られない」。様々な課題に対して果敢に挑戦することを忘れず取り組んでいける年でありたいと思います。

本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



JOBプラスはんど Oさんの作品です。



人財企画室の取り組みのご紹介

2022（令和4）年度採用者内定式

法人事務局長 主任

檜崎 勇治

10月2日、心地よい秋晴れの日差しが差し込む中、やまびこ学園児童部大ホールで内定式が行われました。今年は5名の内定者が各自の端末から画面を通してリモートで参加しました。画面の向こうから内定者の緊張がひしひしと伝わってくる中、理事長から挨拶と内定証書を授与して頂きました。内定者代表挨拶では、4月の入職に向けての決意と、就職する前に学生にしかできない経験を精一杯したいという思いが話されました。式は在職者からの迎える言葉、管理者紹介で終わりました。内定式後には人財企画室のメンバーで企画した懇親会を実施し、工夫を凝らした企画で暖かい雰囲気を作った頂き、内定者のたくさん笑顔が見ることが出来ました。私は今回参加された内定者と採用試験の準備段階から関わらせて頂いていますが、その時の表情

とは違い、すがすがしさと逞しさを感じることができました。4月からゼノで共に働けることを本当に楽しみにしています。

FIGHT!



法人内部研修の実施

ゆめの木・わかば 管理者

山根 慎太郎

法人内部研修について、既存の3年目までの新任職研修から、中堅職、マネジメント職までの研修プログラムの整理を行いました。現在、内定者フォローから入職3年目までの研修は継続実施されていますが、中堅職以上の統一

した研修体系がないことを捉え、人財企画室として、法人全体における人財育成課題の整理を重ねてきました。

一人ひとりの職員が使命感と役割を果たすための責任感と誇りをもつて、法人理念を具体化しながら、実践に向き合うためのプログラムを今回、改めて準備していただきました。

焦点としたのは、各施設で取り組んでいる専門的研修の学びが、組織の中でどのように行動し、力が発揮されるかなど、組織を機能させていくためのプログラムを重要視しました。

その主旨に則った内容を外部委託（㈱インソース）し、今年度は8コマの研修を企画。現時点での受講職員数は延べ116名にのぼり関心の高さを表す結果となっています。

【今年度より新たに企画した法人内部研修】※コロナ禍のため全てオンライン研修

- 若手職員研修
- リーダーシップ研修
- 新任管理職研修（前半・後半）
- 業務改善研修
- 判断力強化研修
- 説明研修
- OJT指導者研修

これらの研修は、聴講するだけでなく、全てに演習があり、参加

者全員が考え、他者と意見交換や交流を図れる事が大きな要素となっています。また、研修後にはレポートとして「今回の研修で何を学び、実践の中でどのように活かしていくか」を各自がまとめる事により、研修を振り返りながら具体的実践を意識する機会を設けています。

最後に、この研修は2年のサイクルの中で、各カテゴリーの職員層が必要な時期に・必要な研修が受けられるようにプログラムしており、2022年度においても、今年度と同じプログラムを繰り返し実施することで、各受講者がそれぞれの施設で研修内容を共有し、グループ力の中で影響し合えるように法人内部研修を展開していきたいと考えています。

キャリアアップ!



「求められる、リーダーの資質を磨く」
 基礎認定試験と前講座の取り組み
 ゆめサポート・バク 管理者 田頭 聖司

法人の中核を担う人材の育成、働く個々が描くキャリアデザインに応じた学びの機会として2016より主任・管理者基準認定試験が導入されました。「主任」や「管理者」、「試験」といった言葉が印象に残り、なんだか難しいイメージを抱く方もおられます。

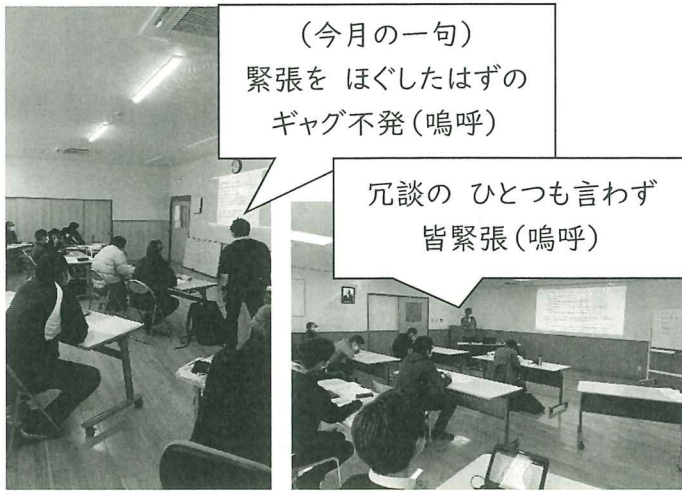
しかし、当法人の仕組みでは、先にも述べた通り、中核を担う人材の育成が大きな目的となつているため試験に向かうまでの学びや日頃の業務の中でチームワークを発揮し、チームで目的を達成するリーダーシップを磨く一助となることを大切にしています。

とは言え、試験である以上、受験をする方にとって合格は大きな目標であると思います。その高い目標、志を後押しする意味で、2021年度より前講座を開講し、去る11月18日・25日の両日で学びを深めたところです。

内容は、コンプライアンス・ガバナンスの意識を高め、マネジメントに係る知識や体系を財務・労務・事業認可の仕組み、就業規則、OJ

ITや人事考課と言ったカテゴリーに分けた学びを通して、日頃の業務の背景を理解する機会となりました。

受講者からの声として「日頃の業務の背景にあるモノ、抑えておかなければならないことに気づけ、今後の業務への意識が変わりそうです。」などの意見もあり、すでに効果がはじめていることを実感しています。



国際事業部の取り組み(日本語教室の開設)

国際事業部 高橋 潤

2021(令和3)年12月6日、ベトナムのダナン市に、日本語教室を開設しました。とは言っても、コロナ禍の影響で我々はダナン市に行けないので、授業は全て日本からオンラインで行なっています。

○カウンターパート

先も述べたように、国際事業部の職員は今全員日本にいます。日本語教室を始めるには場所を探したり生徒を募集したりと様々な準備が必要ですが、日本から電話やメールといったツールのみで呼びかけるのは無理があります。そのため現地で様々な手続きを行なっていただけの方(カウンターパート)と協力する必要がありました。今回一緒に計画を進めているカウンターパートは、「ダナン市障がい者・孤児等保護協会」の皆様で、この協会はダナン市内で「障がい者のための就労施設」や「孤児等の保護施設」等を多数運営しておられます。

現在は2週間に一度定期会議

を設け、お互いの状況や準備の進捗を報告し合い、現地についての様々なご意見を頂ける良きパートナーとなっています。

○開設まで

実はこの教室は、約1年前の2021年1月に開始しようと計画し、準備を進めていました。

2020年10月、カウンターパートであるダナン市障がい者・孤児等保護協会のロン理事長と、当法人の寶子丸理事長においてオンライン会議を実施され、ロン理事長よりオンラインで日本語教室を開始して欲しい旨の意見をいただいたのがこの度の教室開設の始まりです。

当時はオンライン教室に必要な機材の準備と、必要な書類を一つ提出すれば良かったので1月に開始できると想定していたのですが、これもコロナ禍に巻き込まれました。書類を提出しても数か月返事が来ない、というよりも、先方が返事をするのができない状況でした。また、この遅れに続いて別の手続が発生し、それを提出しても

同様に数か月返事が来ない、といった様な事態が続きました。執筆していると思いつきだけで涙が出そうになります。この間もカウンセラー・パートの皆さんの力を沢山いただながら準備を進め、気が付けば約1年遅れての開設となった次第です。

○日本語教室について

この教室はカウンセラー・パートの事務所の3階にあり、1日に3時間、毎週月水金に実施しています。生徒の皆さんのほとんどが全く初めて日本語に触れる方で、執筆時の現在ではひらがなカタカナの文字と発音について勉強しています。

また、現在ダナン市はコロナ禍の影響により一部地域に移動制限がかかり、全員が教室に集まる事ができなくなっています。しかし、オンライン授業であることが幸いし、自宅からスマートフォン等を使って参加されています。

○この事業の先にあるもの

生徒の皆さんは1年後に「日本語能力試験N4」を取得し、日本で働きたい、もしくはベトナムにある日本企業で働きたいと希望をもつて勉強されています。しかも皆

さんは福祉の仕事にも興味があるため、希望者には並行して福祉の勉強も実施する予定です。

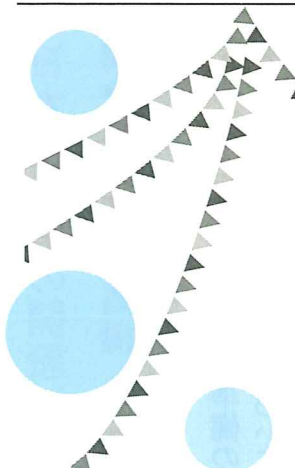
ちなみにベトナムで福祉に関する学校は「看護学校」が中心であるため、介護や障がい福祉といった事業はまだ知らない方が多い状況です。これまでの技能実習制度において日本の福祉の仕事をする方は看護学校を卒業した方が多く、実際に働き出した時に初めて介護や障がい福祉の仕事だと知り、困ってしまうといったミスマッチが起きています。

しかし、我々の活動でカウンセラー・パートの施設で実習を行なうことができれば、障がい者のこともある程度理解したうえで日本に来ることが出来るため、そういったミスマッチも防げる環境になると考えています。

また、これから日本の福祉の現場で働いた方が将来ベトナムに帰国した時、それまでのベトナムの福祉に日本の福祉実践も加えた、新しい形の福祉を創ることに繋がること、ベトナムで日本語教室も含めた我々の事業を支える人材になつていただけることが期待されると考えています。

まだまだコロナ禍が収束する目途がたたない状況ではありますが、

今できることをしっかりと実施し、これからの日本・ベトナムお互いの福祉の増進に繋げられるよう、じつくりと努力して参りたいと思います。



新しい車両が整備されました！

あかつき 管理者 高野 正之

この度、社会福祉法人広島県共同募金会様より「令和2年度NHK歳末たすけあい配分金」の助成を受け、令和3年11月10日に10人乗り『トヨタハイエース』が納車されました。

これまでに使用していた車両は車幅が狭く、利用者の皆さんも乗降に不安を感じられていました。

この度、整備された車両は車幅も広く、車内の移動がずいぶんと楽になったことで、「乗りやすいなあ」、「大きいね」などの声が利用者の皆さんから聞かれています。また、車両にはあかつきの太陽マークが刻まれており、綺麗で大きな真新しい車両に利用者の皆さんも興味津々の様子が見られます。

あかつきでは日々の送迎に加え、納品や配達、地域での活動など様々な場面で活躍が期待される車両です。送迎や日中活動の際に利用者の皆さんが安心して利用できるよう安全運転を心掛け、大切に使用させていただきます。

助成いただきました社会福祉法人広島県共同募金会様をはじめ、

ご尽力いただきました関係者の方々に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

事業費総額 2,886,600円 NHK 歳末たすけあい配分金 850,000円



車いすの寄贈をいただきました！

「ゼノ」なごみの家 管理者 久保田 史章

2021年10月9日に「小さな親切」運動福山支部様より車いすを1台寄贈していただきました。

「小さな親切」運動様の本部は東京にあり、1963年に発足、東京オリンピックの開会式の会場や選手村で奉仕活動やボランティア等を行った人たちを対象に「小さな親切」実行章を募ったことがきっかけで全国各地に広まり、活動されています。今では主に青少年の健やかな育成につながる事業として、作文のコンクールや花壇への苗植え、自然災害による被災地・被災者への義援金・支援物資の提供など幅広く活動されています。

当事業所では、平均年齢63歳を超える利用者の方が生活されています。中でも車いすを使用している人が5名、歩行補助具を使用している人が4名いらっしゃいます。その方々は、体の大きさや特性に応じた特注の補助具を使用されています。反面、常時使用しない人でも、外出時に混雑しているような場所や長距離の移動が必要な時は、車いすを使用する人が数

名いらっしゃいます。近年では、防災訓練時など、いち早く非難が必要な時に車いすでの避難を想定しています。今回寄贈していただいた車いすは、そのような場面で使用させていただきたいと考えています。この度は、貴重な寄付を心より感謝しています。大切に使用させていただきます。



松永東保育所 発表会！

松永東保育所 保育士 中川 貴博

発表会は、子どもが歌を歌ったり楽器を演奏したり、物語の登場人物になりきり表現したりする子どもにとって大切な行事の一つです。運動会終了後、発表会に向けて一生懸命練習を頑張りました。

今回、保護者の方は各家庭一名の参観となりましたが、子どもにとつては保護者の前で歌ったり演奏したり、劇で台詞を言ったりするというのはとても緊張するものです。その緊張を乗り越えて、松永東の子どもたちは成長しています。

私の担任するぞう組（5歳児クラス）では、オリンピックキヤーということもあり、合奏で「ドラゴンクエスト…序曲」を演奏しました。

5歳児ともなれば扱う楽器の種類は豊富で、鍵盤ハーモニカや大太鼓に小太鼓、鉄琴やマリンバも使います。使う楽器が増えれば演奏にも迫力が生まれ、迫力ある演奏を聴いた小さいクラスの子は「こんなお兄ちゃんお姉ちゃんになりたい」と憧れをもつようになります。

しかし、鉄琴やマリンバという難しい楽器を演奏するには猛練習が必要で、それに限らずみんな猛練習をしました。発表会当日には、ぞう組みんなの息を合わせて、素晴らしい演奏を披露することができました。

もう一つの見どころである劇では、「十二支の始まり」という絵本を基にした劇を行いました。十二の干支の動物と猫が登場し、それぞれを演じました。合わせて十三の動物が登場するため、保育者としては衣装の作成が大変でしたが、動物をかたどったお面などは子どもと一緒に制作し、とても良い衣装を作り上げることができました。

5歳児では一人ひとりに台詞があり、決して長くはないものの何度か出番があるため、みんな一生懸命覚えます。いざ本番、間近にいる保護者の注目を浴びながらも大きな声で台詞を言い、劇中歌を大きな声で歌い、劇を終えました。保護者の方からは「最後の発表会素晴らしかった」「わが子の成長に感動しました」という声があいっくつも

寄せられ、保育者としても頑張った甲斐がありました。

発表会を終えて、子どもたちだけでなく、保育者もひとつ成長できたのではないかと思います。保育所の一つひとつの行事を大切に、子どもたちと一緒に楽しんでいこうと改めて思いました。



「ゼノ」やまびこ学園 もちつき大会！

「ゼノ」やまびこ学園成人部 生活支援員 鳥住 知之

昨年の12月26日に、やまびこ学園の園庭にて、毎年恒例のもちつき大会が開催されました。

実施にあたっては、学園の各部署より1名ずつ実行委員として協力し、企画や準備を行いました。

今年度のもちつき大会は、感染対策の為、各フロアから6名ずつ園庭でお餅をついてもらう利用者さんの参加を募りました。選ばれた利用者の皆さんは、開催と同時に今か今かと待ち遠しそうに待たれていました。また、昨年同様にコロナ禍という事もあり、保護者、ボランティアの参加は自粛した形で行なわれましたが、職員一同で準備を進めながら、無事に迎える事が出来ました。

当日の朝は寒波の影響もあり、とても冷え込む一日となりました。そんな中、職員も寒さに負けず、もちつき大会の準備を行ってくれました。

いよいよ餅つきが始まり、利用者さんが交代で杵を持って餅をつき始めると、「よいしょ、よいしょ」と賑やかな声が園庭に響き渡り

ぬまくま道の駅の清掃業務開始！

JOBプラスはんど 生活支援員 中島 翔

昨年の10月中旬、道の駅アリストぬまくま様より、道の駅の駅舎清掃業務をはんどでもらえなにかとのお願いをいただき、11月1日より道の駅清掃を開始しました。

道の駅清掃は、市議会棟清掃で清掃活動をしてきた技術を活かせる場所です。また、開かれた事業所として地域の方と接すること、仕事への緊張感ややりがいにも大きく繋がると考えています。

作業内容は、トイレ・タバコの灰皿・駅舎周囲のゴミ拾いの3点です。

作業を開始して早3か月、清掃中も道の駅を利用されるお客様が次々に来られ、清掃をしている利用者さんにも緊張しながら取り組む日々です。清掃途中でもお客様が来た時には手を止めて利用を優先してもらっています。常に周囲に気を配る必要がありますが大変ですが、利用される方には「使っても大丈夫です」と声をかけ、待たせることなく利用をもらうことができます。また、タバコの灰



粘りが出んなあ〜



ました。しかし、杵についても、なかなか餅が柔らかくならないというハプニングが起こりましたが、そんな中でも笑い声が絶えず、「今年はお餅じゃなくて、おはぎになったね」という職員、利用者さんの声が入り混じりました。
最後に、コロナ禍でもちつき大会ではありましたが、利用者さんの楽しそうにお餅をつく姿を見るような、もちつき大会にしていきたいと思えます。



皿交換をしている時には利用されている方から「綺麗にしてくれてありがとね」「あなたたちが来て綺麗になつている場所が増えているわ」とお褒めの言葉を下さることもありました。利用者さんも「言われて嬉しい」と話し、やりがいに繋がっています。
今後もお客様に気持ちよく道の駅を利用していただけるよう、細やかに清掃をしていきたいと思えます。

第12回 なごみの家 遊芸祭！

「ゼノ」なごみの家 活動班 生活支援員 中山 葉月

11月12日(金)～12月14日(日)

に、「ゼノ」ホームなごみ管理棟にて、「第12回なごみの家 遊芸祭」を開催致しました。利用者の皆様の「得意な事・好きな事」を詰め込んだ、個性豊かな作品を出展し、新型コロナウイルス対策として、一部入場を制限させて頂いた中で、沢山の方にご来場いただくことが出来ました。

なごみの家では歳を重ねるにつれて、出来ていたことが出来なくなった、利用者さんの興味関心にも変化が見られ、作品制作の難しさを感ずる利用者さんが少しずつ現れている様に感じていました。そんな中でも、利用者さんの好きな物や得意なことを利用者さん自身と一緒に模索し、作品を作り上げる事に、利用者さんだけでなく、直接関わった私たち自身も達成感や喜びを感じることが出来ました。展示している作品を眺めるたり、

保護者さんや支援員に嬉しそうに話しかける利用者さんの姿は、遊芸祭を開催して良かったと思える場面でした。展示する作品を見

る、他者と作品について話す、製品などの買い物や見学をするなど、作品を作る事は難しくても、皆さんがそれぞれの感覚で遊芸祭を楽しんでいる姿を多く見ることが出来ました。

展示作品はさをり織を中心に活動をしている「カラフル」の作品が主ですが、その他の基本活動の歩行の「のらくら」、リラクゼーションの「ほのほの」、畑の「Co:Co:ふぁーむ」で、それぞれ共同作品を作成しました。普段の活動では、それぞれが仕事を行われていたり、グループに分かれて活動を行う事が多いですが、作品制作中は、利用者さん全員が集まり、それぞれの活動らしい作品を作成することが出来ました。個人として出展することが難しい利用者さんも他者と協力して一つの物を作り上げる喜びや達成感を感じて頂けたのではないかと思います。

今後も遊芸祭を通して利用者さんの思いやなごみの家を発信していくことが出来ればと思いますので、来年度も「なごみの家 遊芸

祭」へ、ぜひお越しください。



書籍紹介

「ゼノ」Homeおぞら・生活支援センターほほえみ

管理者 池田 真吾

今回ご紹介する『ドラえもん』とは、ドラえもんのコミックを読み終えたあとに私たちの心に残っているセリフのことです。ある読書好きな職員さんとの会話からこの本をご紹介します。その方がこれまで読んだ本のなかで最も印象に残っている一冊だと評価されているものでした。

私たちが生きていくなかで抱く負の感情は、ときに第三者の何気ない一言がきっかけで払拭できなかったり、前を向くことができる時があると思います。この本では、その

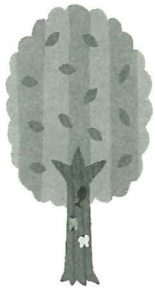
きっかけとなった言葉を『ドラえもん』と称し、コミックを読んだ多くの方から寄せられた数々の言葉がエピソードとともに紹介されており、さらに多くの方の共感を生む内容になっているのではないかと感じました。

人は必ず多くの人との接し、その方たちとともに生活していきま。そのうえで、人間関係や職場、学校、家庭など様々な場面で悩んでしまうことがあると思います。

でも、その悩みを解消してくれるのは周りの人から、あるいは本やテレビから流れてくる『言葉』なのだと思えます。

何気なく耳に入ってくる言葉を何気なく聞き流すのか、頭と心できちんと受け止めるのかによってその後の人生は大きく変わってくるのかもしれない、そんな思いにさせていただけの一冊でした。

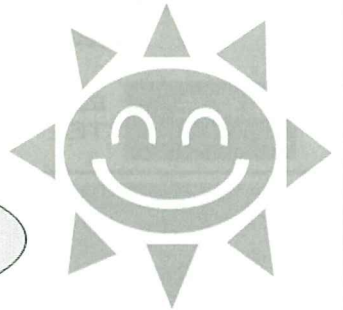
この本に出会わせていただいた職員の方に、心から感謝したいと思います。



!! 無料配達承ります !!

焼きたてぱん

ベーカリー Paku・Paku



ふんわりとしたやわらかいパンは
いかがですか? 町内会行事や学校行事などの
特別注文も承ります。
お気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 あかつき
ベーカリー Paku・Paku
広島県福山市神辺町八尋951-4
TEL・FAX 084-965-0742

家族みんなの

ほのぼの石けん

私たちあかつきが販売しているほのぼの石けんは、
パームヤシオイル100%の無添加でまっ白な固形石けんです。
皆さま安心しておつかい下さい。

+++++++
+ 1コ
+ 180g
+
+ 150円
+++++++

◎贈答用で箱入りも
注文承っております。

あかつき
福山市神辺町八尋951-4
TEL: 084-965-0735
FAX: 084-965-1595

Italian gelato
Arocogiano

イタリアンジェラート
アルコジャーノ

イベントへの出店、移動販売のお問い合わせ、
ギフトなどのお申込は下記までご連絡下さい。

お問い合わせは
こちらまで **084-960-2256**

製造・販売/ゆめサポート・バク



www.arocogiano.jp アルコジャーノで検索

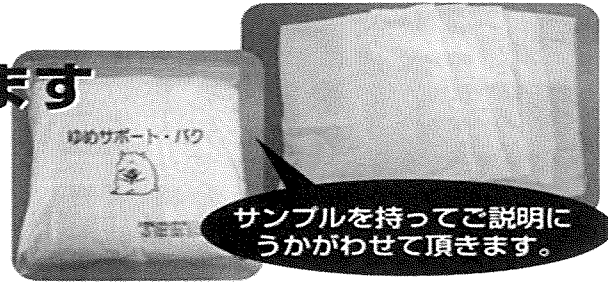
吸い取り抜群！ 上質ウエスを販売しています

お問い合わせはこちらまで

084-960-2256

製造・販売 / ゆめサポート・バク

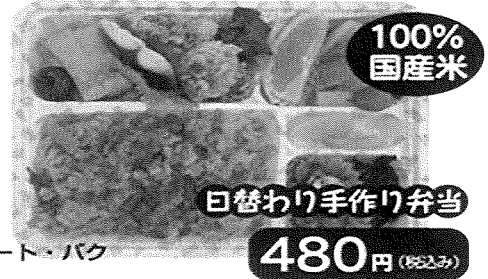
広島県福山市神辺町東中条 7301-6



サンプルを持ってご説明に
うかがわせて頂きます。

旬の食材いっぱい！！ バクの手作り弁当

バクの手作り弁当は毎日食べても飽きない家庭の味。
旬の食材を使用し、栄養バランスを一番に考えた手作り弁当です。



100%
国産米

日替わり手作り弁当

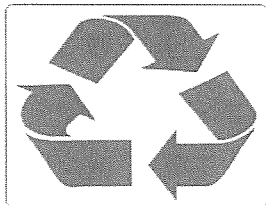
480円 (お込み)

お弁当注文と
お問い合わせは
こちらまで

お弁当1個からOKです。宅配料無料 (配達エリア内に限る)

製造・販売 / ゆめサポート・バク

084-960-2256



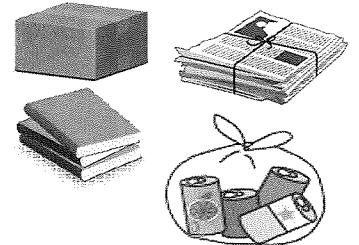
新聞・雑誌・ダンボール・空き缶 無料回収いたします

お問い合わせは
こちらまで

TEL(084)987-5810

ゆめの木・わかば / 日中部門

福山市沼隈町大字草深 1694-1



はんど made のお店 manomano

まあの まあの

全て手作り!こだわりの・・・

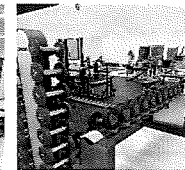
- メンチカツ —— 120円
- コロッケ —— 80円
- ハムコロッケ —— 100円
- 自家製野菜天ぷら —— 時価



連絡先

広島県福山市沼隈町草深 2133-1
TEL 084-980-7002

製造・販売 / JOB プラスはんど



FITNESS IGOCAS(フィットネス イゴカス) ~ みんなで体をいごかそう! ~

【スタジオエクササイズも色々】
エアロビクス、ZUMBA、
KaQiLa、YOGA、太極拳、
HIITトレーニング etc

総合福祉施設を形成するZENOGROUP

- 入所施設
 - 【障害児入所施設】「ゼノ」やまびこ学園児童部
 - 【障害者支援施設】「ゼノ」やまびこ学園成人部、「ゼノ」なごみの家
- グループホーム
 - 【共同生活援助事業】
 - 〈沼隈地区〉
 - 「ゼノ」Home 青雲、「ゼノ」Home 白雲、「ゼノ」第3ホーム
 - 「ゼノ」あじさいホーム、「ゼノ」Home らん、「ゼノ」第2ホーム
 - 「ゼノ」わこうどホーム、「ゼノ」さくらホーム、「ゼノ」Home おおぞら
 - 「ゼノ」Home 銀河、「ゼノ」Home ジュビター、「ゼノ」Home 虹
 - 「ゼノ」第1ホーム、「ゼノ」第6ホーム、「ゼノ」ホームひだまり
 - 「ゼノ」Home 大地、「ゼノ」Home 太陽、「ゼノ」Home 未来、「ゼノ」Home 輝
 - 「ゼノ」ホームなごみ (さちの里・ふくの里)
 - 〈松永地区〉
 - 「ゼノ」Home 絆、「ゼノ」Home 夢、「ゼノ」Home 絆結、「ゼノ」Home 翼
 - 〈神辺地区〉
 - 「ゼノ」ホームたびあ、「ゼノ」ホームゆの、「ゼノ」ホームひまわり
 - 「ゼノ」ホームそよかぜ、「ゼノ」ホームせせらぎ、「ゼノ」ホームこもれび
 - 居宅系事業
 - 【居宅介護事業】生活支援センターほほえみ、ケアサポートひなた
- 通所施設
 - 【障害福祉サービス事業多機能型事業所】
 - ゆめの木・わかば、JOB プラスはんど、あかつき
 - ゆめサポート・バク
 - 【児童発達支援センター】「ゼノ」こぼと園
 - 【児童発達支援事業】第2こぼと園
 - 【放課後等デイサービス】
 - 放課後児童デイサービスセンターぶくぶく、「ゼノ」こども広場まつなが
 - 放課後児童デイサービスセンターらいず
 - 【認定こども園】幼保連携型認定こども園ゆめな
 - 【保育所】松永東保育所
 - 【放課後児童健全育成事業】ゆめな学童園
- 相談支援事業
 - 【相談支援事業】「ゼノ」こぼと園相談支援事業所
 - 相談支援事業所「ゼノ」からっと、相談支援事業所ほっぴ
- その他
 - 【診療所】「ゼノ」診療所
 - 【地域公益事業】「未来も笑おうプロジェクト」Come 叶夢ハウス
 - 【国際事業部】